

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/image1.pdf>

平成27年1月15日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	水処理建屋において、消火系圧力調整用消火ポンプ(A)吐出逆止弁の動作不良を確認した。当該弁を点検・修理。	
2	1号機	タービン補機冷却系熱交換器(A)貝殻除去装置水流巡回弁の点検時、弁体に減肉および溶接部の浸透探傷検査にて指示模様を確認した。当該弁を修理。	
3	2号機	ほう酸水注入系ポンプ(A)および(B)のグランドリーク量が通常より多いことを確認した。当該グランド部を点検・修理。	
4	2号機	放射性廃棄物処理制御室において、低電導度廃液系・高電導度廃液系脱塩塔導電率記録計に異音を確認した。当該記録計を点検・修理。	
5	4号機	原子炉補機冷却水系ポンプ(C)吐出弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
6	4号機	放射性廃棄物処理制御室給気処理装置室において、原子炉建屋付属棟非放射性スチームドレン排水槽ポンプ吐出逆止弁の開固着を確認した。当該弁を点検・修理。	
7	その他	No. 2ガスタービン発電機車の車両運転用変速ギアシフトレバーに動作不良を確認した。当該レバーを点検・修理。	